

平成 23 年 3 月 1 日

日本木材輸出振興協議会
会長 安藤 直人

平成 22 年度農林水産物等輸出課題解決対策事業（農林水産省補助事業）
『中国「木構造設計規範」における日本産木材の利用同等性の確立』
報告会の開催について

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当協議会では、平成 22 年度農林水産物等輸出課題解決対策事業（農林水産省補助事業）を活用して、『中国「木構造設計規範」における日本産木材の利用同等性の確立』を図るため、日本産木材が中国において、一般構造用材として中国「木構造設計規範」国家標準に明記され、また軸組構法が同国家標準に盛り込まれるよう、中国「木構造設計規範改定委員会」との意見交換・協議、日本産木材説明会の開催、木材輸出関係者等への情報提供などに取り組んでまいりました。

国産材輸出の促進に資する国産材輸出関係者との情報共有を図るため、上記事業の実施において得られた結果と関連情報を中心に、標記報告会を下記の要領で開催いたします。

参加ご希望の方は、申込書（別紙 1）[\[Word\]](#) に必要事項をご記入のうえ、3 月 11 日（金）までに **F A X（03 - 3816 - 5062）**にてお申し込み下さい。

記

1 日 時： 平成 23 年 3 月 15 日（火） 15 時 30 分～17 時 30 分

2 場 所： 東京クリーニング学校 ホール（別紙 2「会場案内図」参照）
東京都文京区後楽 2-3-10
日本クリーニングセンタービル（白王ビル）2 階

3 報 告 者：

- ① 中国「木構造設計規範」国家標準に対応した国産針葉樹の強度設計値の導出
独立行政法人 森林総合研究所 構造利用研究領域材料 接合研究室
主任研究員 加藤 英雄 氏

② 中国「木構造設計規範」国家標準へ軸組構法を盛込む方法について
セイホク株式会社
技師長 神谷 文夫 氏

③ 中国への国産材輸出拡大のために本当になすべきことは何か？
越井木材工業株式会社
中国市場開拓室室長 チュウ 邱 ゾウシン 祚春 氏

4 定 員： 80名

5 参 加 費： 無料

6 申込み方法： FAXでお申し込み下さい。なお、定員になり次第締め切らせていただきます。また、参加申込みが多い場合は、同一団体からの参加人数を調整させていただくこともございますので予めご了承下さい。

【お申し込み・お問い合わせ先】

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル

日本木材輸出振興協議会 事務局 (チュウ 趙、杉山、玉本)

TEL 03-5844-6275 FAX 03-3816-5062

[別紙 1 参加申込書] [[Wordはこちら](#)]

日本木材輸出振興協議会 行

(FAX 03-3816-5062)

平成22年度農林水産物等輸出課題解決対策事業（農林水産省補助事業）
『中国「木構造設計規範」における日本産木材の利用同等性の確立』
報告会

参加申込書

御社名（団体名）		
住所	〒	
TEL	() —	
FAX	() —	
①	氏名	
	部署名・役職	
②	氏名	
	部署名・役職	
③	氏名	
	部署名・役職	

※3月11日（金）までにFAX（03-3816-5062）にてお申込み下さい。

[別紙 2 会場案内図]



(地図は、社団法人全国ハウスクリーニング協会のHPより引用)

- ・都営地下鉄： 大江戸線「飯田橋駅」下車C 2 出口。歩道橋（交番）方面に道なりに進む。
 - ・東京メトロ： 東西線、有楽町線、南北線「飯田橋駅」下車A 1 または A 3 出口。
 - ・J R： 総武線「飯田橋駅」下車東口。
- * 東京メトロ、J Rをご利用の場合は、歩道橋をのぼり、五洋建設方面（大きい看板有り）において直進。